

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について
(2025年8月 検針分)

2025年3月 ～ 2025年5月 のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。
なお、2025年8月分(7月使用・8月検針分)のガス料金には、政府支援を踏まえた値引き「電気・ガス料金負担軽減支援事業」が反映されています。

●平均原料価格

	単位	2025年2月 ～ 2025年4月	2025年3月 ～ 2025年5月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	91,450	88,740	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	95,080	90,580	
平均原料価格	円/トン	92,030	89,210	46,100

平均原料価格＝LNG平均価格×0.9541＋LPG平均価格×0.0502 (10円未満端数四捨五入)

原料価格変動額

=

平均原料価格

-

基準平均原料価格

(平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき)

=

89,210

-

46,100

=

43,100

円/トン

(100円未満端数切捨て)

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金

=

(基準単位料金

+

0.084×原料価格変動額÷100円×(1+消費税率))

-

8.0円

※1

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1:政府支援で8.0円/㎡(税込)が値引きされます。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金 (消費税込)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2025年8月 検針分 調整単位料金 ※2	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0㎡～24㎡)	円/㎡	222.65	254.47	31.82
B料金表 (24㎡を超える)	円/㎡	163.59	195.41	31.82

	単位	(A) 2025年7月	(B) 2025年8月 ※2	(B)-(A)
A料金表 (0㎡～24㎡)	円/㎡	265.06	254.47	▲ 10.59
B料金表 (24㎡を超える)	円/㎡	206.00	195.41	▲ 10.59

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2025年8月 検針分の単位料金は、2025年7月 検針分 に比べて、1㎡(45MJ)当り
▲ 10.59 円(消費税込)、標準家庭(26㎡)では月額 ▲ 275 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(㎡)	(A) 2025年7月	(B) 2025年8月 ※2	影響額 (B)-(A)
26	7,526	7,251	▲ 275

計算式・・・基本料金(税込)＋調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた8.0円/㎡(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金負担軽減支援事業」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)